



## 言葉を大切に「言葉の学校」

入学式で咲き誇っていた桜も、日に日に新緑の色を濃くしています。そして、完成間近の新校舎。フェンスが外され、日々異なる様子を目の当たりにすることで、期待が高まります。

「大久保小学校は、言葉の学校」このフレーズを卒業式で伝えたら、何人かの子どもたちが大きく反応していました。子どもたちにとっても、実感があることなのだ嬉しくなりました。これに関して、先日行われた学校運営協議会のなかで、協議員の方から、「新校舎になったら、“国語階段”はどうなるのでしょうか」という質問がありました。現校舎の階段には、季節を表す言葉をはじめ、語彙を増やすためのさまざまな掲示物が貼られています。子どもたちの言語環境として、さりげないけれど大きな効果をもたらす存在。存続させられるよう知恵を絞ります。

24日に行われた二中学区ミニ集会で、大久保東小学校のスクールカウンセラーの先生から「思春期の子どもとの関わり」について話を伺いました。心の支え(安全基地)としての身近な大人の存在と、不快な感情を含めた現実世界との間を行ったり来たりすることで、子どもは成長していくことができる。この葛藤場面を経験することが重要であるというお話でした。ここでは、思春期の子どもに限らず、家庭や職場での人との関わりでも重要となる「言葉の大切さ」について特に印象に残った点をお伝えします。

## 【子どもをほめるときの留意点】

## ① 気持ちを伝える

「えらいね」「すごいね」という評価ではなく、「嬉しい」「助かる」という気持ちを伝える

## ② 周りと比べない

「〇〇ちゃんよりも～」ではなく、「前よりも～」と過程をほめる

## ③ 人格ではなく、行動や努力を具体的に伝える

手伝いをしてくれたことに対して、「いつも優しいね」「いつも良い子ね」では、いつも良い子でいなければ不安になる。→「ありがとう。疲れていたから助かったよ」と言えば、役に立っている実感をもてる。

敢えて言われるまでもなく実践されている方もいらっしゃるでしょう。思考の癖は言葉の癖となって表れます。楽しいから笑うのだと思いがちだけれど、いつも口角を上げて笑顔でいれば楽しくなるという説もあるくらいですから、言葉の癖を変えることで思考の癖が変わるのかもしれない。普段の自分の言葉を変えれば、人との関わりも変わるでしょう。

「言葉がいっぱいあるのは自分の気持ちにぴったりする言葉を見つけるため」なのだそうです。こんなにも複雑な私たちの心の中を「ウザい」「キモい」「ヤバい」だけで片付けるなんてことはできません。言葉を大切にすることは、自分の心を大切にすること。そしてそれは、人との関係を大切にすることにつながります。大人の言葉遣いを含めた言語環境を整えることが、子どもたちの語彙を豊かにし、人間関係を心地よいものにしていきます。御家庭での御協力もぜひお願いいたします。

学校長

右の QR コードを読み込みますと、大久保小学校のホームページが表示されます。学校だよりもこちらからお読みいただけます。また、「今日の大久保小」にて、日々の学校での児童の様子を掲載しています。ぜひ御一読ください。



# 5月の行事予定 (さつき 皐月)



1学期が始まって3週間が過ぎました。新しい先生、新しい学級にも少しずつ慣れ、元気に活動している子どもたちの様子が見られます。5月は新緑の季節、清々しい陽気の日が多くなります。学習や運動に一生懸命に取り組んでいけるように、教職員一同、しっかりと指導・支援してまいります。

1	水	6年生セカンドスクール2日目	17	金	交通安全教室 内科検診4・5年生
2	木	色覚検査(4年生希望者)	18	土	五中、六中体育祭
3	金	憲法記念日	19	日	
4	土	みどりの日	20	月	全校朝会
5	日	こどもの日	21	火	習教研 市制70周年記念写真撮影(全体・クラス)
6	月	振替休日	22	水	教育相談日 市制70周年記念写真撮影(航空写真)
7	火	委員会活動	23	木	運動会役員係児童打ち合わせ 3,4年生5時間授業 耳鼻科検診1,5年生
8	水	1年生を迎える会	24	金	眼科検診1,3,5年生
9	木	陸上記録会壮行会 尿検査(一次予備日)	25	土	大久保東小運動会
10	金	2年生校外学習 上学年いじめに関する出張授業(3校時)	26	日	
11	土	二中体育祭	27	月	
12	日		28	火	
13	月	学校運営協議会	29	水	尿検査二次 スクールカウンセラー来校日
14	火	陸上記録会	30	木	
15	水	陸上記録会予備日 スクールカウンセラー来校日	31	金	運動会前日準備
16	木	特連スポーツ交歓会			

【生活目標】 手を洗ってマナーを守って給食を食べよう

【あいさつ目標】 しっかりと声をだしてあいさつをしよう

## 入学式 ようこそ大久保小へ

4月11日(木)、希望に満ちた115名の新入生が大久保小学校の門をくぐりました。初めての教室、新しい友だちなど、いつもと違う環境の中、緊張した面持ちの1年生が入学式に臨みました。

入学式では、落ち着きのある立派な態度で話を聞くことができました。また、新入生呼名では、一人一人がとも立派な返事をすることができました。

これから様々なことがあると思いますが、全職員・児童で応援しています。みんなで充実した学校生活を送れるよう協力していきます。

5月8日(水)には1年生を迎える会を行います。体育館にて全校児童が一堂に集まって1年生をおもてなしする楽しい会を行います。どのような内容になるか楽しみです。



## 避難訓練 全員で実施しました

4月19日(金)、地震を想定した避難訓練を行いました。今回はすべての学年が同時に小グラウンドへ避難しました。

避難開始から点呼完了まで約6分。「お(さない)・か(けない)・し(ゃべらない)・も(どらない)・き(けんな場所には近よらない)」を実践することができました。

今年度も大久保小学校では毎学期初めに様々な事態を想定した避難訓練を実施し、子どもたちに「自分の命は自分で守る。自分で判断し対応する」力を身に付けていきます。



## 4年生施設見学

4月25日(木)に晴天に恵まれて、4年生が市内のクリーンセンター・リサイクルプラザと谷津干潟自然観察センターへ施設見学に行ってきました。

私たちの生活に大きな役割を担っているゴミの処理を行うクリーンセンターでとても意欲的に学び、「メモ欄がいっぱいになって、もう書く場所がない」という悲痛な声も聞こえてくるほど夢中になって学びました。ゴミの分別も含めて、今私たちにできることを投げかけられ、持続可能な生活を意識した毎日を築いていく担い手になってほしいと思います。



## 「学校運営協議会・地域学校協働本部」について

昨年度から「学校運営協議会」がスタートし、今年度は、4月16日(火)に、地域・保護者代表7名、学校代表3名の計10名の委員が顔を合わせ、今年度の学校経営方針、行事予定等について確認いたしました。

また、これまで地域と学校を結んで様々なことに御支援いただいております「地域学校協働本部」が今年度もスタートいたしました。関係の皆様におかれましては、どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

なお、今年度の学校運営協議会の実施予定は次のとおりです。

第2回 5月13日(月) 第3回 10月16日(水) 第4回 2月20日(木)

## いじめ相談アプリ「STANDBY」

4月25日(木)に、いじめ等で悩んでいる時に、スマートフォンやタブレットから自治体や学校が設けた専門の相談員に匿名で報告・相談することができるいじめ相談アプリ「STANDBY」についての授業を5年生が実施しました。報告・相談内容には画像や動画も添付できます。匿名で報告・相談できるため電話やメールよりもハードルが低く、いじめ等の問題を早期発見、早期対応できます。基本的な報告・相談の受信やチャット機能だけでなく、担当者設定やメモ機能、営業時間外の自動返信機能など効果的かつ効率的に報告・相談を管理できる機能が多数備わっています。秘密は守られますので、1人で悩まないで大丈夫ということを学ぶことができました。

## 4月の表彰 全校朝会から

【令和5年度習志野市ミニバスケットボール新人大会】

女子の部 第3位 大久保MBC

4月15日(月)に全校朝会が行われた際に表彰を行いました。大久保MBCの皆さん、おめでとうございます。今年度も大久保小の皆さんが様々な場面で活躍することを願っています。



## 連絡・お願い

### 1 運動会についてのお願い

6月1日(土)に、大久保東小学校の校庭にて運動会を実施いたします。それに伴い、各学年の運動会練習が始まります。熱中症予防の観点から水筒の中身についてはスポーツドリンクを可とします。併せて、飲料に適した水筒の使用をお願いいたします。

実施についての詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

### 2 登校が遅れる児童への対応について

朝、様々な理由で登校が遅れる児童への対応として、学級担任の他に、教育相談員(桶谷)も担当させていただきます。お子さんの状況確認などで、この2名より保護者の方へ御連絡させていただく場合がありますので御承知おきください。

### 3 お子さんの送迎について

お子さんのけが・体調不良等により自家用車にて送迎される場合は学校に御一報のうえ御対応いただきますようお願いいたします。学校近隣住民の方より体調不良等の理由以外で送迎のために学校周辺にて駐停車するケースが増えており迷惑しているとの苦情をいただいております。様々な事情があるところとは存じますが、どうぞ御配慮いただきますようお願いいたします。

### 4 学校生活で「困り感」を持っているお子さんはいませんか。

学校生活における様々な場面において、お子さんの「困り感」が感じられるような場合は、本校の特別支援教育コーディネーターが御相談に応じます。相談御希望の場合は、教頭までお知らせください。

【本年度のコーディネーター 竹森康代 成田敏子 齊藤大貴 栗山晋之輔】